

書名	著者名	出版社	請求記号	キャッチコピー	紹介文
<b>14歳から知る日本戦後政治史</b>	大島賢洋	大田出版	3 1 7-イ	<b>日本の戦後になにがあったのか？</b>	この本は、日本の戦後の話です。この本は戦後の話が分かりやすく書かれています。赤軍や田中角栄の話などが載っています。興味がある人は読んでみてください。
<b>最後の秘境 東京藝大</b>	二宮敦人	新潮社	377-二	<b>"芸術界の東大" 痴れ者揃いの天才たち、その実態に迫る。</b>	受験倍率日本一と言われる芸術界の東大、東京藝術大学。藝大卒の妻を持つ小説家の二宮敦人は、妻の独特な世界観に興味を持ち、藝大について調べ始める。その謎と秘密に隠れた大学に潜入していく、捧腹絶倒の探検記。キーワードは「オペラとゴリラの境界線」
<b>夢を叶えるための勉強法</b>	鈴木光	KADOKAWA	379-ス	<b>「頑張れば努力が報われる」</b>	この本は、夢を叶えた方から送る夢を叶えたい全ての方に向けられた本です。著者の経験を元に勉強をする上で大切なプロセスが色々と書かれています！
<b>カラスの教科書</b>	松原 始	講談社文庫	488-マ	<b>カラスって可愛い！？</b>	嫌われがちなカラスですが読んでいくうちに可愛いと思えてきて、好きになる人もいます。意外と知られていない生態や攻撃されたときの対処法なども載っていて使える知識もあります。カラスの教科書というだけあって、カラスに関することはなんでも載っています。
<b>聲の形</b>	大今良時	講談社	726-オ	<b>俺は彼女が嫌いだった</b>	ある日、耳の聞こえない転校生「西宮しょうご」という少女が主人公「石田しょうや」のいる小学校に来ました。耳が聞こえなだけで、いじめを受ける西宮さんに対し石田もいじめると、次は自分がいじめられる側になり人の顔が見れなくなりました。そんな2人がまた出会い、しょうやの人生を変えていく。
<b>ブッタとシッタカブッタ</b>	小泉吉宏	メディアファクトリー	726-コ	<b>こたえはぼくにある</b>	「いろいろな迷いがでうまくいきません」「お前の心を迷わせるものを考えなさい」この本に出てくるシッタカブッタはつらい恋から自分を思い出し悲しみや悩みの正体を明かしていく。P s この本は宗教の本ではありません。
<b>世界一わかりやすい英語の勉強法</b>	関正生	KADOKAWA	830-セ	<b>スタディサブリのカリスマ講師関先生の勉強法の授業！！</b>	スタディサブリの文法、英文解釈などの授業を担当している関正生がリスニングの練習法単語を一月で1000個覚えるやり方を紹介！英語を勉強するときの助けとなる本です！
<b>平安女子は、みんな必死で恋してた</b>	イザベラ・ディオニシオ	淡交社	910, 2 テ	<b>「言葉」と「教養」で自分らしく生き抜いた平安女子たちの世界、のぞいてみませんか？</b>	夢見がちな少女や夫の浮気に恨みつらみをもつ奥様、職場で起こる不倫関係……。平安女子たちの纏った文学には、現代を生きる私たちと同じように複雑な感情を持って生きた人々が登場します。主に恋愛面です。この本では、そんな平安時代の人々の話していたこと、考えていたこと、「イザベラ流超訳」の現代風な口語訳で楽しく理解できます！きっと誰にも共感できることがあるはず。たぶん。
<b>智恵子抄</b>	高村光太郎	新潮文庫	911.5 タ	<b>君を忘れないために僕は詩を書き続けた</b>	1912年から1941年までの30年間に書かれた妻・智恵子への愛の詩集。光太郎の詩の他に生前、智恵子が病室で作っていた切抜絵、草野新平による「悲しみは光と化す」が収録されている。「悲しみは光と化す」の中で光太郎はこう語った。「智恵子が死んだら僕はとてもしきてゆけない。」
<b>北原白秋 日本語を味わう詩入門7</b>	萩原昌好	あすなろ書房	911.5 ニ	<b>あてのない詩でも書こうよ。 一とりとめもない秋なれば。</b>	“言葉の魔術師”と呼ばれた詩人北原白秋。あなたも詩の世界を覗いてみませんか？
<b>ゴーストハント</b>	小野不由美	メディアファクトリー	913.6 オ	<b>旧校舎の謎を解き明かせ！</b>	友人との怪談話に参加する主人公、「谷山麻衣」は、もう使われていない旧校舎についての怪談を聞く。そこに現れた男「渋谷一也」。彼は旧校舎の調査に来た渋谷サイキックリサーチの所長だった。そんな彼の助手として麻衣も調査に参加するが…
<b>桜の森の満開の下 乙女の本棚</b>	坂口安吾	立東舎	913.6 オ	<b>桜の森の満開の下の秘密は 誰にも 今も 分かりません</b>	鈴鹿峠に住む山賊の男は情容赦なく着物を剥ぎ、人の命を断つような惨たらしい人だが、そんな男でも桜の森の花の下へくると怖しくなって気が変になる。ある日、山賊は八人目となる女房を攫ってきたが、その女だけは他と違って彼を恐れない。それどころか彼女はたいへん我儘で…これは妖艶で残酷な女と男の「孤独」を描いたお話

<b>生命式</b>	村田 沙耶香	河出書房新社	913.6 ム	<b>今夜は、中尾さんの生命式です。</b>	誰かが亡くなった時に「お葬式」ではなく「生命式」をすることが主流となった世界のお話です。あまりにも現実とかけ離れている帯い方に読んでいて気持ち悪くなってしまいかも知れません。ですが、読み進めていくうちにだんだんと著者の世界観に引き込まれていき、最後まで面白く読むことができます。
<b>夜廻</b>	保坂歩	PHP研究所	913.6一ホ	<b>もう一度、あの夜を</b>	ホラーゲーム「夜廻」の公式ノベル！原作には無かった「姉」視点の物語も明かされます。あの夜の恐怖が再び・・・
<b>友よ</b>	赤川次郎	角川文庫	913.6-ア	<b>見た目は女子高生、度胸はヤクザ並み！？</b>	ある日、デディヘアのみ描かれた古びた絵ハガキが紀子のもとに届く。それは親友からの無言のSOSだった・・・。突如できた（組まれた？）相棒と共に体を張って友を救いだす！！
<b>ハッピーバースデー</b>	青木和雄、吉富多美	金の星社	913.6-ア	<b>子供の気持ちを考える</b>	ハッピーバースデーという言葉聞いてウキウキ、ワクワクすると思いますが、内容は虐待の一步手前のことが書かれています。この本を是非読んでください。
<b>猫のお告げは樹の下で</b>	青山美智子	宝島社	913.6-ア	<b>ミクジとの出会いの始まり。 その出会いは大吉以上</b>	年齢様々な7人のキャラクターが抱える悩み事。神社で出会った不思議な猫「ミクジ」から受けたお告げによって世界が変わり始める・・・
<b>屍人荘の殺人</b>	今村昌弘	東京創元社	913.6-イ	<b>彼らから逃げなくては・・・</b>	楽しい夏休みになるはずだった夏合宿のはずがたった一時間半で世界は一変し、、、ミステリーや設定などが事細かに描かれていて2度3度読んでもとても面白い沢山の要素があります。
<b>推し、燃ゆ</b>	宇佐見りん	河出書房出版社	913.6ウ	<b>推しがいるということ。生きるということ。</b>	「推しが燃えた。ファンを殴ったらしい。」勉強も、バイトも、家族との関係もままならないあたしと推しの、全ての10代に刺さる話。
<b>記憶屋</b>	織守きょうや	角川ホラー文庫	913.6-オ	<b>都市伝説の怪人「記憶屋」の正体とは！？</b>	夕暮れ時公園の縁のベンチに座っていると現れ、忘れたい記憶を消してくれる怪人「記憶屋」。大学生の遠い一歩は単なる噂だと思っていたが、ある日突然大切な人の記憶が消えてしまい、記憶屋の正体を探り始める。記憶を消すことは悪なのか正義なのか、、、？
<b>アリゾナ無宿</b>	逢坂 剛	中公文庫	B913.6-オ	<b>火を噴く拳銃！ 荒野のガンマン！ これぞ王道西部劇！</b>	1875年、西部開拓時代のアリゾナ。情けは無し、危険で予測不可能な世界に3人ははぐれ者が現れる。幼いころに両親を殺された少女、賞金稼ぎ、そしてサムライ・・・。数奇な運命によって出会い、お互いの過去を知ったとき、3人は危険な犯罪者を追う決死の旅に出る。軽快なセリフと現代風の語りは読む者にライト ノベルを思っておこさせる。これぞ現代に生きる王道ウェスタン！
<b>ノーゲーム・ノーライフ</b>	榎宮祐	KADOKAWA	913.6-カ	<b>ゲーム廃人の兄妹が全てがゲームで決まる 世界で無双する</b>	可愛い妹とゲーム廃人の兄が「全てがゲームで決まる」異世界で追い詰められた人類を救う
<b>花束みたいな恋をした</b>	坂元裕二	リトルモア	913.6-サ	<b>花束のように美しく枯れ果ててゆく loveストーリー</b>	妻と絹は、明大前駅の終電を逃したことから偶然に出会った、妻と絹はそこから二人きりで2件目のお店を廻り会話が弾んだ、このことから二人はお互いの気持ちを築かせ恋に落ちてしまうその後、二人は素敵な5年間のラブストーリーが始まりそして切なくも暖かな恋の結末を迎えることとなる。
<b>君の臍臓を食いたい</b>	住野よる	双葉社	913.6-ス	<b>届けたい言葉があること、 届けたい人がいること。</b>	ある日主人公の高校生「僕」は病院で一冊の本を拾う。タイトルは「共病文庫」。それは、クラスメイト山中椋良の日記帳だった。それには彼女の余命が長くないことが書かれていて・・・。読むととこところで笑え、最後には感動する作品です。
<b>水を縫う</b>	寺地はるな	集英社	913.6-テ	<b>ふつうなんてない。淀まぬ自分であれ</b>	ふつうの男の子らしくスポーツをしなさい。女の子なんだから「かわいい」でいなさい。母親なのだから当然。年相応に大人しく生きねば・・・。「らしく」にとらわれていた家族が、互いを見つめ、すこすこ溝を縫い合わせてゆく、心澄みゆく物語。

西の魔女が死んだ	梨木香歩	新潮文庫	913.6-ナ	魔女修行覗いてみませんか？	この本に出てくる中学生のまいちゃん。彼女はある日学校に行きたくなくなってしまう。母の提案で久しぶりに大好きなおばあちゃん（西の魔女）の家へ泊りに行く、過ごしていく日々で田舎の大自然に触れながら、何でも自分でやりたいことを決める魔女修行が始まる。
美少年探偵団 きみだけに光がやく暗黒星	西尾維新	講談社	913.6-二	六人の“美”少年達が織り成す“美”の物語	美少年探偵団団員 1.美しくあること 2.少年であること 3.探偵であること 主人公陣島眉美と五人の美少年達の笑いあり、驚きありのドタバタ青春ミステリー 西尾作品が好きな人・・・ミステリーが好きな人・・・いや、とにかく色々な人に読んでほしい作品です！また、現在アニメも放送しているので本と合わせて見てください！！
世界は恋に落ちている	香坂茉理 HoneyWorks原案	KADOKAWA	913.6-ハ	HoneyWorksの青春の恋！	吹奏楽部の仲間でクラスメイトの要に片思い中の岬。告白なんて出来ず親友のつぼみが良き相談相手。けれど徐々に関わっていくうちに、つぼみも要への想いに気づき想いをぶつけるのは！？
夜行	森見登美彦	小学館文庫	913.6-モ	夜の中に迷い込む	鞍馬の火祭のよる、長谷川さんがいなくなった。10年後また同じ場所で再開する・・・
エムブリオ奇譚	山白朝子	KADOKAWA	913.6-ヤ	「じゃあ、今度の旅につきあわないか」	いつも存在すら疑わしい場所へ向かう旅作家。だが、彼には確かに、夢とも現ともつかぬ“モノ”と出会う「才能(悪癖)」があった。
氷菓	米澤穂信	KADOKAWA	913.6-ヨ	氷菓の隠された意味	主人公の折木奉太郎は省エネをモットーに生活している。その中で古典部に入部をきっかけに奉太郎の生活が変化していき。古典部の謎が色々な謎を解いていく物語です。
もものかんづめ	さくらももこ	集英社	914.6-サ	「笑顔の詰まったかんづめ」	ちびまる子ちゃんで有名な「さくらももこ」さんの書いた本です。この本には「さくらももこ」さんの今までの体験談がコメディ風に書かれています。読んでいるとつい笑みがこぼれる場面がたくさんあります。また、何章かに分かれていて読みやすいです。ぜひ皆さんも読んでみて下さい。
ぼくのつくった魔法のくすり	ロアルド・ダール	評論社	933-ダ	次はどんな“くすり”を作ろうかな	ぼくのおばあちゃんはとてもうるさくいていわるだ。なんか仕返しをしたい…そうだ薬を作ろう。家にある液体すべて混ぜて入れて、完成！！それを飲んだおばあちゃんが…！！
しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん	こぐま社	E913.6-ワ	ホットケーキが食べたらしくまちゃんといっしょに作ってみよう	ホットケーキの作り方が分かるので、ホットケーキを食べたらしくまちゃんといっしょに作ってみてください。おなかもち満たされる一冊です。
てぶくろ	エウゲーニ・M・ラチョフ	福音館書店	E989-ラ	ある雪の日おじいさんが落とした手袋から…	これはある雪の日おじいさんが落とした手袋からはじまる動物たちの物語です。つぎからつぎへと色々な動物たちが出てきて、ぎゅうぎゅうになりながらも動物たちの優しさが見える、心も体も暖かくなる絵本です。